

労働市場の概要（令和2年11月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和2年11月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.43倍となり、前月と比べ0.01ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は1.9%増加し、有効求職者数(季節調整値)は2.2%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(5.0%減)、製造業(18.0%減)、運輸業・郵便業(10.3%減)、卸売・小売業(40.7%減)、宿泊業・飲食サービス業(28.4%減)、医療・福祉業(8.7%減)、サービス業(他に分類されないもの)(21.9%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で20.5%減となり、13ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で4.0%減となり、5ヶ月連続で減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

11月の有効求人倍率は1.43倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 11月の有効求人は43,769人で、対前年同月比(原数値比較)で19.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.9%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で16ヶ月連続の減少となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 11月の有効求職は29,458人で、対前年同月比(原数値比較)で12.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では2.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で5ヶ月連続の増加となった。

(3) 11月の正社員の有効求人倍率は1.12倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

11月の新規求人倍率は2.56倍となり、前月に比べ0.04ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 11月の新規求人は14,951人で、対前年同月比(原数値比較)で20.5%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で13ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	5.0%の減少	(3ヶ月ぶりの減少)
製造業	18.0%の減少	(18ヶ月連続の減少)
運輸業・郵便業	10.3%の減少	(8ヶ月連続の減少)
卸売・小売業	40.7%の減少	(8ヶ月連続の減少)
宿泊業・飲食サービス業	28.4%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
医療・福祉	8.7%の減少	(11ヶ月連続の減少)
サービス業	21.9%の減少	(13ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 11月の新規求職は5,259人で、対前年同月比(原数値比較)で4.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で5ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は607,475人で対前年同月比0.4%の増加となり、131ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,733人で、対前年同月比5.5%の増加となり、受給率は1.1%となった。